

第 10 回知識共創フォーラム 発表募集案内

<https://www.jaist.ac.jp/fokcs/>

知識は、人間の生命・安全保障や豊かで幸せな生活，企業等の様々な組織やコミュニティ・都市・国家の経営，そして地域レベルから地球規模までの多様なスケールでの持続可能な社会の構築に至るまで，あらゆる社会的活動の中核を担う要素です。個人や組織における知識の創造・共有・活用に潜む知的神秘を解明し，より高度に成熟した知識社会を実現していくための指針を提案していくことは，知識科学の大きな学術的使命です。この実現のためには，

- a. 幅広い視野からの洞察に基づいた社会・生活・テクノロジー等における知識に関する問題提起
- b. 知識の創造・共有・活用・変革に関わる前例にとらわれない独創的な仮説やモデルの構築
- c. 知識を適切に抽出・評価できる方法論による事実・規則性・仮説・モデルの発見・創造・検証・洗練

を継続的に行っていく必要があります。

上記について研究報告者と参加者が知識を共に創造していくことを通じ，広く知識科学研究の基盤を形成していくことを目的として，第 10 回知識共創フォーラムを開催します。

日程：2024 年 3 月 20 日（水・祝日）

会場：北陸先端科学技術大学院大学 知識科学中講義室（状況に応じてパラレルセッション）および WebEx によるオンライン発表

住所：石川県能美市旭台 1－1

COVID-19 の影響から 2019 年開催を最後に，活動を休止しておりました。本年はスモールスタートの発想のもと，アブストラクト提出・査読に基づく研究発表の場として開催いたします。

1. 対象

知識の創造・共有・活用に関わるあらゆる研究を対象とします。特に，以下の課題に関係のある話題を歓迎しますが，これに限るものではありません。

- a. 幅広い視野からの洞察に基づいた社会・生活・テクノロジー等における知識に関する問題提起
- b. 知識の創造・共有・活用・変革に関わる前例にとらわれない独創的な仮説やモデルの構築
- c. 知識を適切に抽出・評価できる方法論による事実・規則性・仮説・モデルの発見・創造・検証・洗練

2. 形式

アブストラクトは、日本語で 1000 字程度、英語で 400 語程度（参考文献リストは字・語のカウントに含まない）、かつ A4 一段組で 2 ページ以内とします。

3. 主なスケジュール

アブストラクト投稿締切：2024 年 2 月 22 日（木）

採録通知予定：2024 年 3 月初旬

4. 投稿方法

本ウェブサイト（Box のアップローダーでも良い）にアクセスし、発表申込と同時に、アブストラクトの PDF ファイルをアップロードして下さい。

5. 参考：セッションタイプについて

今回は 2 タイプのセッションを設けます。登録時にどちらを希望するかを選択してください。なお、申し込み状況に依ってはご希望に沿えないことも御座いますので、ご了承ください。

・一般セッション：（20 分発表，20 分質疑応答）

本セッションでは、各自の知識科学研究の成果を報告し研究を進めることを目的とします。登壇者は知識科学に関連すると考えられるテーマについて、自らの研究活動を魅力的に説明することが期待されます。また、参加者は発表に対し、補うべきロジックや新しい展開の方向性についてアイデアを提供することが期待されています。

・シーズ（種）セッション（15 分発表，20 分質疑応答）

知識の創造・活用を促進させると考えられる、自らの持つ技術やコンセプトの種を成長させることが目的のセッションです。登壇者は自らのアイデアを明瞭かつ魅力的に解説することが、また、参加者は当該アイデアの持つ理論的・実用的意義について考えコメントすることが期待されます。

・インタラクティブセッション（1 時間 30 分発表および質疑応答）

発表者と参加者たちの間で長時間・双方向のインタラクションが望まれる知識科学に関する研究成果（計画段階や研究途上の結果・成果も含む）についてポスター形式で発表し、参加者との知識共創によって研究をさらに発展させること目的とします。

以上です。奮っての御参加をお願い申し上げます。